

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	前職、経験などを通して得た、職員の持つ知識を伝達、共有する事により各職員の知識、能力の向上につなげる。	職員が持つ資格を生かし内部研修をしレベルアップにつなげる 研修に行った職員が伝達研修をすることにより自信につなげる	会議など職員全員が集まる機会を利用し職員が講師となり自らの持っている知識や経験に基づく技術などを伝える、また研修に参加した職員が伝達研修を行う。 外部から研修に来ていただく。	12ヶ月
2	2	地域密着型の特性を生かし近隣の住人、施設などとの交流を深める。	近隣の学校や幼稚園などに挨拶に行く 今年は施設建設の為夏祭りが出来ないので秋祭りを予定。近隣の方に声かけし交流を深める	近隣の学校や幼稚園など地域との交流の場を増やすことにより入居者や職員との関係性を構築し地域に根付いた施設になるように努める。 また新しく建設予定の施設等を活用した交流の機会も検討する。	12ヶ月
3	19	普段来所されるご家族様がより一層気軽に関わって頂ける環境を作る	3カ月に一回ほど御家族様と共に食事会を催し交流を深めご意見をお聞きする機会を設ける	面会など来所して頂いた機会を利用し、食事や普段の入居者様の生活を共に過ごして頂けるような機会をつくり、より一層来所して頂きやすいような環境を整える。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。